

か・け・い・ほ・し

日本海に浮かぶ
隠岐諸島は、
現存する日本最古の書物『古事記』に、国生み神話に起源のある最初の国土の一つとされています。

以来、出雲や石見とはもちろん、海でつながる様々な地域や文化の交流の要として歩んできました。

その中でも最も大きなできごとは、承久3年（1221）、後鳥羽院（以下上皇）による鎌倉幕府の執権・北条義時追討の院宣に端を発する「承久の乱」の後に、上皇が隠岐郡の海士に遷られたことなどといえましょ

う。上皇は

19年間お過ごしの後に崩御されますが、隠岐には上皇に由緒を持つ伝承と文化



隠岐神社



後鳥羽院遷幸八百年
GOTOBA-IN
SENKO 800TH 1221-2021

日本海に浮かぶ隠岐諸島は、現存する日本最古の書物『古事記』に、国生み神話に起源のある最初の国土の一つとされています。

中でも文学史に輝く和歌集『隠岐本新古今和歌集』『後鳥羽院遠

島御百首』、上皇に捧げる神事『牛突き』などは隠岐でのお姿を伝えています。上皇も目にされたであろう島の風景と里人の暮らしは、今でも私たちに安らぎと学びの機会を与えてくれています。

令和3年（2021）は、その上皇が隠岐に遷られてから800年の節目の年。海士町（町長 大江和彦）ではその伝承に今日的な研究成果や展開も加えながら、上皇と隠岐の財産を未来につなげる活動をはじめています。

10月16日に隠岐神社で行われる記念大祭では、雅楽、クラシック音楽、島前神楽、新御番鑿治の奉納刀神前

が豊かな自然とあいまって昇華され、今日に伝えられます。

打ち等の奉祝行事が計画されています（8月末現在）。

また、令和4年には、島

での伝承を題材にした「島民劇」（3月）、裏千家家元による「献茶式」



800年モニュメント

（6月）、新御番鑿治「刀剣奉納」（10月）、上皇の隠岐ご到着伝承を再現する「島一周神輿渡御」、牛突き文化関連のイベントなどを実施する予定となっています。

一日も早くコロナ禍が終息し、ぜひ県人会の皆様にも足をお運びいただきたく存じます。



隠岐神社神輿渡御

隠岐発！後鳥羽院遷幸800年記念事業スタート

[お問い合わせ先]



*後鳥羽院顕彰事業ホームページQRコード



*800年動画
YouTube QRコード

安来市へ移住 しませんか

島根県の東端にあり、山陰地方のほぼ中央に位置している安来市は、人口37,512人（令和2年度末）の、まちなか暮らしど田舎暮らしお方が体験できるまちです。

トを行っています。
さらに、近畿と東京の安来会や市内にある高校の同窓会で移住への紹介を行い協力いただいています。



定住サポートセンター相談風景

【お問い合わせ先】

安来市定住サポートセンター

（安来市やすぎ暮らし推進課）

Tel.: 0854-23-3059

池田佳奈さんのプロフィール

大阪市出身。安来市出身の方と結婚し、大阪で居酒屋を経営。
夫のUターンに合わせ家族で平成30年安来市に移住。現在はイチゴ栽培とカフェを経営。



イチゴ栽培中の池田さん

就農研修中、規格外で商品価値が下がるものや、熟れ過ぎで出荷ができないものがあることを知り、イチゴの可能性をもっと広げたいとの思いから、栽培の傍らイチゴスイーツを提供しようと、令和2年に自宅納屋を改装し、カフェ「苺やkiritto」をオープンしました。

子育てしながらイチゴ栽培、カフェ経営と多忙な毎日ですが、充実した日々を過ごしています。

これからは安来の魅力、イチゴの魅力を多くの方に伝えることができる存在になれるよう、いつそう励みたいと思います。

これまで、安来の魅力を多くの方に伝えることができました。

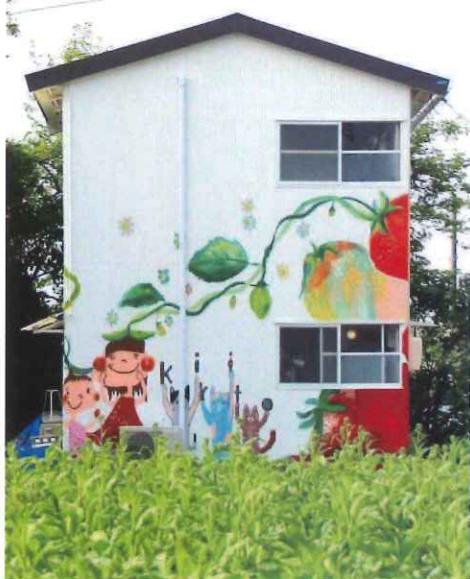
これからは安来の魅力、イチゴの魅力を多くの方に伝えることができる存在になれるよう、いつそう励みたいと思いま

が良く、また、新規就農研修制度など数々の充実した移住支援策により、毎年200人程度の方が移住して来られます。

安来市では移住に関する総合相談窓口として定住サポートセンターを開設し、専門の相談員を配置して相談対応やサポート

安来に移住するにあたり、市役所からイチゴで就農してはどうかと話がありました。

安来がイチゴの産地とは全く知らず、イチゴ栽培に興味はありませんでしたが、移住前の研修でイチゴ農家を見させてもらっているうちに、安来イチゴの魅力にはまり、大ファンになりました。



苺やkiritto

移住した方のお話 池田佳奈(いけだかな)さん



はまだお魚市場が待望のグランドオープンを迎えました

浜田市が有する浜田漁港は、島根県唯一の特定第三種漁港（利用範囲が全国的かつ、水産業の振興上特に重要な漁港）であり、西日本有数の水産都市のひとつに数えられています。

新鮮な水産物が水揚げされる浜田漁港の周辺には、漁業、流通、加工、観光に関する施設が



はまだお魚市場 外観

集約されており、浜田漁港周辺エリアの賑わいの中核となる施設として、「山陰浜田港公設市場（愛称：はまだお魚市場）」を整備しました。

この施設は、「しまねお魚センター」

として、平成5年に第三セクターの管理運営によりオープンし、水産物の販売拠点として営業を続けてきたものの、売上の低迷等により令和元年5月に閉館となりました。



はまだお魚市場 フードコート

石見地方の特産品や醸造したてのどぶろく・クラフトビール等を品揃えする商業棟物販エリア、浜田漁港で水揚げされた水産物を使用するメニューを堪能できるフードコートなど複数のエリアを兼ね備えた、買って良し、食べて良しの「はまだお魚市場」にぜひ一度お越しください。

ホームページ
QRコード

◆所在地

〒697-0017

島根県浜田市原井町3050-46

◆営業時間

仲買棟	8	..	00	~	15	..	00
商業棟1F	9	..	00	~	17	..	00
商業棟2F	10	..	00	~	17	..	00

(LO 15:00)

◆休館日

仲買棟 毎週土曜日、市場公休日
商業棟 每週火曜日、1月1日・2日

同時期に隣接する公設水産物仲買場が老朽化のため、入居する仲買業者の移転先を検討していたこともあり、浜田市が施設を買い取り、一般消費者や観光客が利用できる商業棟と一緒に整備を行い、令和3年7月22日に待望のグランドオープンを迎えるました。

その日水揚げされた鮮魚を購入できる仲買棟、



こんにちは

近畿海士後鳥羽会です。

近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。第26回は、近畿海士後鳥羽会のご紹介です。



近畿海士後鳥羽会
会長 新宅 征次



第55回近畿海士後鳥羽会総会

近畿海士後鳥羽会は、隱岐諸島、中ノ島の海士町出身者の近畿地区在住者で組織している郷土会です。会の名称は、800年前承久の乱で隱岐に配流され、当地で崩御された後鳥羽上皇に因んで名付けられたものです。

会の行事は、総会とゴルフコ

ンペがあり、いざれも会員の皆様の強い郷土愛と、幹事の方々の熱心な活動に支えられています。

総会は、昭和40年に始まり、毎年1回秋に開催しており、一昨年平成最後の年に第55回を迎えた。

会場は、時々の参加人数に応じて替えてきましたが、近年は参加人数が200名前後になり、大阪都島の太閤園で開催しております。

会場は、時々の参加人数に応じて替えてきましたが、近年は参加人数が200名前後になり、大阪都島の太閤園で開催しております。

会場は、時々の参加人数に応じて替えてきましたが、令和になつたが、初めての開催時に



総会(キンニヤモニヤ踊り)

23年から1年に数回開催しており、参加者の都合に合わせて、奈良県と兵庫県で交互にコースを決め、ビギナーからシングルハンディまで、又女性会員も参加し同郷同好の仲間との素晴らしい一日を過ごしています。

ふるさと海士町の限りない発展と出身者の親睦を願って、会員の高齢化の波を乗り越え、これからも近畿海士後鳥羽会の活動を続けてまいります。

【お問い合わせ先】

近畿海士後鳥羽会
事務局長 高橋真知江
連絡先 072-955-8046



ゴルフコンペ

は太閤園が売却閉鎖された為、新たな会場での開催になります。

ゴルフコンペは、「中ノ島ゴルフ同好会」として、平成

島根ふるさと紹介 「邑南町」

「食」をキーワードに変わりゆく邑南町

邑南町（おおなんちょう）は島根県の中央部、南を広島県と接する人口約一万人の町です。

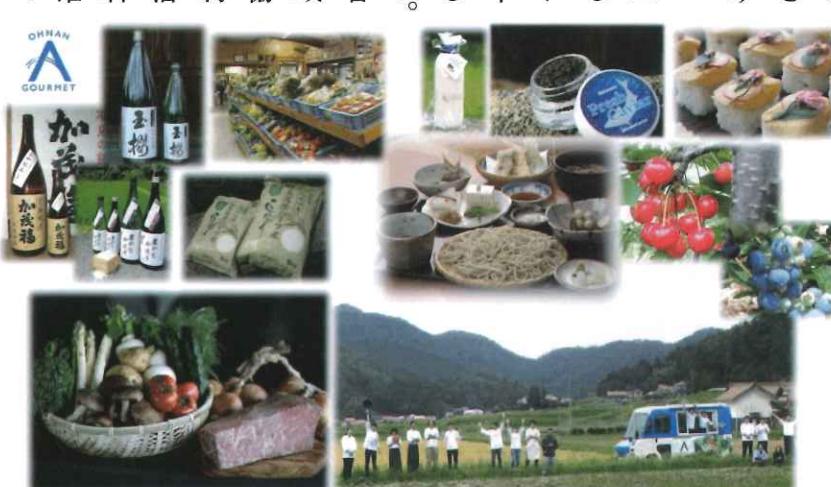
本町の基幹産業は農業であり、中国山地の山々で育まれる水と豊かな気候風土によって米や野菜、フルーツ、和牛や豚、キャビアなどの良質な食材が少量ながらも数多く生産されています。

良い食材
は数多くあ
るもの、
大都市の流
通に乗せる
ためには量
とコストの
問題があり
ました。そ
こで、これ
ら食材を活
用した誘客
と地域内消
費の拡大に
よって経済
の活性化を
図る取組み
として「A



於保地盆地の雲海

起業家輩出、観光誘客をパッケージとして行つたこの取組みは全国でも注目を集め、A級グルメのブランド化に寄与すると共に飲食店等の開業や移住者の増加などの成果につながりました。こうした「食」の取り組みを進めてきました結果、大学や企業との連携も実現し、コロナ後を見据



耕すシェフと特産品

くと共に、
オンライン
ショッピング
とともに取
り扱ってい
ますので、
本町を応援
していただ
く意味でご
利用いただ
ければ幸い
です。

えた食に関する研究や本町の隠れた魅力の掘り起し、磨き上げを進めています。
A級グルメという言葉には、地域の生産者が丹精込めてつくりたものとしての「A級」と町の食文化を未来につないでいく意味としての「永久」が込められています。コロナ終息後には、ぜひ、本町へお越しいただき、こうしたA級の食を知つていただきたい



にっぽんA級(永久) グルメのまち連合 調印式

お問い合わせ先

邑南町役場 商工観光課

TEL 0855-95-25565

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

近畿島根県人会会員募集

お知り合いの方で当県人会にご興味がある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明いたします。

なお、今年度も新規入会促進キャンペーンを実施します。先着70名の新規入会者の方へ県産品をプレゼント。(詳細は別途ご案内します。)

*ひとりでも多くの方にご入会いただければ幸いです。

ふるさと物産品 応援キャンペーン

コロナ禍で販売が激減している県内事業者を応援するため、ふるさと物産品応援キャンペーンを実施します。

昨年度も実施しましたが、今年度は割引額をアップして行います。詳しくは、別途ご案内しますので、ぜひ、ご活用ください。

異動の連絡

住所・連絡先・勤務先等に変更がございましたら、近畿島根県人会「会報」巻末の『異動通知連絡票』をご提出ください。また、記載事項に誤り等がございましたら事務局までご連絡ください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

交流サロンのご利用

県人会・市町村人会・県内高校OB会の皆様が自由に情報交換していただくため「交流サロン」をご利用ください。

[利用日時] 月曜日～土曜日の8:30～20:00

*日・祝日は終日、ご利用

できません。



各市町村へ情報ご提供のお願い

各市町村より、近畿島根県人会会員様向けの情報がございましたら、事務局までご連絡ください。

第60回故郷応援団 「みんなで楽しむ近畿島根県人会」 開催のお知らせ

令和3年11月14日(日)に開催を予定しています本年度総会・懇親会について、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、令和2年に引き続き、中止することとなりました。お祈りいたします。

なお、次回、令和4年につきましては、隠岐地域の特色を生かした催しとなるよう予定しています。お楽しみに!

[日時] 令和4年10月23日(日)午前11時から

[場所] ホテルニューオータニ大阪



[申し込み] 事務局までご連絡ください。

[場所] 島根ビル2階

(大阪市北区西天満3-13-18)

発行所 近畿島根県人会 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 TEL:06-6364-3605 FAX:06-6364-3854